

HV-Script 作成ツール

HV-Script Decorator

**ユーザーズマニュアル** Ver.1.2.1



<b>Introduction</b> ----- HV-Script Decorator について .....	4
1. HV-Script Decorator の概要 .....	4
2. このドキュメントについて .....	4
<b>Chapter 1</b> ----- 使用前の準備 .....	5
1. 動作環境 .....	5
2. セットアップ .....	5
<b>Chapter 2</b> ----- まずは喋らせよう！ .....	6
1. HVD の起動 .....	6
2. 起動～HV-Script 再生 .....	6
<b>Chapter 3</b> ----- 再生ダイアログ .....	8
1. HV-Script(.hvs)の準備 .....	8
2. 本文を編集する .....	9
2.1. HV-Script を開いた状態 .....	9
2.2. 声を変える .....	9
2.3. 本文を変える .....	10
2.4. 保存する .....	10
2.5. 更に編集する .....	10
2.6. すべてクリアする .....	11
<b>Chapter 4</b> ----- スクリプトエディットダイアログ .....	12
1. スクリプトエディットダイアログ起動 .....	12
2. 各部の機能 .....	13
2.1. 開くボタン、保存ボタン .....	13
2.2. OK ボタン、キャンセルボタン .....	14
2.3. 再生 / 停止ボタン .....	15
2.4. 挿入系ボタン .....	15
2.5. 声質変更 .....	17
2.6. 音量バー .....	18
2.7. エコー .....	18
<b>Chapter 5</b> ----- イントネーションエディットダイアログ .....	19
1. 起動方法 .....	19
2. 各部の機能 .....	20
2.1. ピッチ変化量グラフ、音量変化量グラフ .....	20
2.2. 発話長スピード表示バー .....	20
2.3. 文字表示フィールド .....	20
2.4. 「スピード」調整 .....	20
2.5. 右クリックメニュー .....	21
2.6. 「基本の声」声質選択 .....	21
2.7. Play（再生）ボタン .....	21
2.8. Stop（停止）ボタン .....	21
2.9. 「音量」調整スライドバー .....	21
2.10. 「ループ再生」チェックボックス .....	21
2.11. 著作権情報 .....	21
2.12. 「録音」ボタン .....	22
2.13. 「Clear」ボタン .....	22
2.14. Open（開く）ボタン .....	22
2.15. Save（保存）ボタン .....	22
2.16. 「OK」ボタン .....	22
2.17. 「キャンセル」ボタン .....	22

Chapter 6	----- 音声ファイルコンバート .....	23
1.	音声ファイルコンバートダイアログ .....	23
1.1	起動方法 .....	23
1.2	各部の機能 .....	23
2.	セグメント編集ダイアログ .....	25
2.1	起動方法 .....	25
2.2	各部の機能 .....	25
Chapter 7	----- 制作の流れとサンプル練習 .....	27
1.	制作の流れ .....	27
2.	サンプル（ちゃうねんて）による練習 .....	28
Chapter 8	----- その他 .....	29
1.	「AboutHVD」ダイアログ .....	29
2.	「サイトに JUMP」 .....	30
Chapter 9	----- エラーメッセージ .....	31
	エラーメッセージ .....	31
	入出力時に出るエラーメッセージ .....	31
	ユーザー操作関連のエラーメッセージ .....	31
	警告メッセージ .....	32
	ユーザ操作関連の警告メッセージ .....	32
	確認メッセージ .....	32
	ユーザ操作関連の確認メッセージ .....	32
	保存時の確認メッセージ .....	32

## <更新履歴>

バージョン	日付	内容
0.9.0	2003/11/28	新規作成
1.0.0	2003/12/03	誤記修正し、リリース版とする
1.1.0	2004/04/20	SMAF（.mmf）、MFi（.mld）出力に対応。 各種新規機能を追加。
1.2.0	2004/07/20	イントネーションエディットダイアログ搭載。 Wave To HV- Script 機能搭載。
1.2.1	2006/02/02	「サイトに JUMP」のメニューを変更。

- ・ 本書の著作権は、ヤマハ株式会社に属しています。
- ・ 本書の内容の転載・一部複製には、ヤマハ株式会社の承諾が必要です。
- ・ 本書の内容は予告なく変更される場合があります。

※ 本ツールの一部機能について

「Copyright 1991 Lance Norskog And Sundry Contributors」

# Introduction ----- HV-Script Decorator について

## 1. HV-Script Decorator の概要

HV-Script Decorator(以下、HVD)は HV-Script(.hvs)を作成するためのアプリケーションソフトウェアです。

また、dll を追加することで、HV-Script を包んだ SMAF (.mmf) や MFi (.mld) を作成することも出来ます。

HVD を使用することにより、オリジナルの HV-Script を簡単に作成することが可能となります。

音声ファイル (wav) から HV-Script への変換機能も搭載。

## 2. このドキュメントについて

本書は HVD のユーザズマニュアルです。HVD のセットアップ、基本的な使い方、および、実際に HV-Script を作成する際のガイドライン等について記述しています。構成は以下のようになっていますので、必要なところからお読みください。

セットアップの方法	————→ Chapter 1 <a href="#">使用前の準備</a>
とりあえず喋らせたい	————→ Chapter 2 <a href="#">まずは喋らせよう！</a>
基本的な使い方を知りたい	————→ Chapter 3 <a href="#">再生ダイアログ</a>
詳しい使い方を知りたい	————→ Chapter 4 <a href="#">スクリプトエディットダイアログ</a>
ビジュアルに編集したい	————→ Chapter 5 <a href="#">イントネーションエディットダイアログ</a>
音声データ(.wav)を利用する	————→ Chapter 6 <a href="#">音声ファイルコンバート</a>
サンプルで練習したい	————→ Chapter 7 <a href="#">制作の流れとサンプル練習</a>
関連サイトを知りたい	————→ Chapter 8 <a href="#">「サイトに JUMP」</a>

# Chapter 1 ----- 使用前の準備

HVD を使用する前に必要な準備事項について解説します。

## 1. 動作環境

HVD は以下の環境において動作します。

対応機種	Windows <sup>®</sup> 2000、Windows <sup>®</sup> XP 日本語版のどちらかの OS を搭載したコンピュータ
CPU	Celeron <sup>®</sup> 400MHz 以上、またはその互換プロセッサ
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	10MB 以上の空き領域

## 2. セットアップ

インストーラに含まれる「Setup.exe」ファイルをダブルクリックすることで、インストールが開始されます。

## Chapter 2 ----- まずは喋らせよう！

HVD を使用すれば HV-Script で好きな言葉を喋らせることができます。

### 1. HVD の起動



EXE ファイルもしくはそのショートカットのアイコンをダブルクリックします。

**NOTE!!**

「ファイル名を指定して実行」およびコマンドプロンプトからも起動できます。

### 2. 起動～HV-Script 再生

#### ● Step 1～起動直後



起動後は左記のようなダイアログが現れます。

#### ● Step 2～ひらがな入力

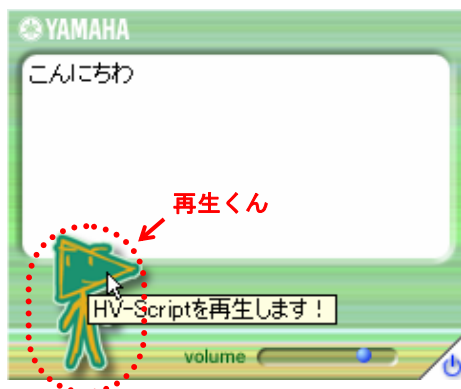
ダイアログにひらがなを入力します。  
ひらがなを入力すると、「停止くん」が現れます。

**NOTE!!**

入力できる文字は、ひらがな・長音(ー、～)・無音( (スペース))のみです。



- Step 3～再生ボタン



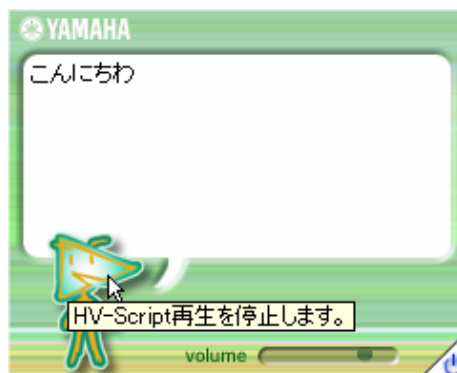
「停止くん」にカーソルを持っていくと、「再生くん」に変身します。  
「再生くん」をクリックすると、再生を開始します。

**NOTE!!**

再生くんをクリックすると、ひらがな、長音(ー、～)、無音((スペース))以外の文字は削除されます。

- Step 4～再生中

再生中は「再生くん」が光ります。光っている「再生くん」をクリックすると、再生を停止します。



- Step 5～終了



アプリケーションを終了させるときは、右下の終了ボタンをクリックします。

**NOTE!!**

ダイアログ上で右クリック後、表示されたメニューの「終わる」を選択、またはタスクバー上のアイコン右クリックの「閉じる」でも終了します。

## Chapter 3 ----- 再生ダイアログ

HVD には 2 つの編集ダイアログがあります。ここでは起動後最初に表示される再生ダイアログを使った、実際の操作の流れを例に示して解説します。

### 1. HV-Script(.hvs)の準備

HVD を使って HV-Script を作成するためには、最低限以下に示す条件を満たしている HV-Script ( Text / Shift-JIS 形式 ) を入力または、既存.hvs ファイル、音声ファイル(.wav) を用意する必要があります。

	文字列	条件
ヘッダ	HV#J	半角アルファベット大文字
本文	ひらがな ー ～ (スペース)	ひらがな及び全角の記号(ー、～、 (スペース))
文節区切り	,.?*	半角の記号(,.?*)  ヘッダ以外の文字列のサイズが合計 100 バイトを超えると、必要になります。(全角文字 : 2 バイト、半角文字 : 1 バイトで計算しています。)

HV-Script の詳しい仕様は、「日本語 HV-Script フォーマット仕様書」をご参照ください。

## 2. 本文を編集する

### 2.1. HV-Script を開いた状態



起動後に表示される再生ダイアログに、HV-Script を直接入力、または HV-Script ファイル(.hvs)、音声ファイル(.wav)をドロップします。または、ダイアログ上で右クリックし、「ファイルを開く...」から選択して開きます。

#### NOTE!!

上記は「HV#JW4S52<\$こ^4S53>>ん S52<\$ば S51>>\$ん>>\$わ。」という内容の HV-Script を開いた例です。ダイアログ上に表示されるのは本文(ひらがな、ー、～、(スペース))のみです。

### 2.2. 声を変える

再生ダイアログ上で右クリックすると、メニューが表示されます。表示された項目から「声を変える」を選ぶことで、16 種類の声質から喋るときの声を選ぶことができます。



## 2.3. 本文を変える



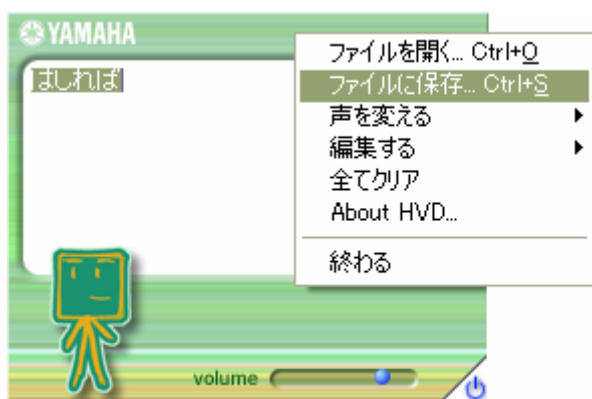
表示されたひらがなを書き換えることもできます。書き換えると、話す口調はそのまま、セリフだけ変更されます。

### NOTE!!

文字数が異なると、再生時に口調が変わる可能性があります。

## 2.4. 保存する

右クリックメニューから「ファイルに保存する」を選択します。



## 2.5. 更に編集する

言葉の抑揚を変えるには、右クリックメニューから「編集する」→「スクリプトエディットダイアログ」または、「イントネーションエディットダイアログ」を選択します。



## 2.6 すべてクリアする

読み込んでいた HV-Script を削除し、HVD 起動直後の状態に戻します。

## Chapter 4 ----- スクリプトエディットダイアログ

HVD に 2 つある編集ダイアログのうち、再生ダイアログから呼び出されるスクリプトエディットダイアログを使って何が出来なのか、を例に示して解説します。

### 1. スクリプトエディットダイアログ起動

スクリプトエディットダイアログは以下の手順で起動させることができます。

＜→ 2.5. 更に編集する＞

1. HVD の再生ダイアログ上で右クリックをします。
2. メニューから[編集する]を選びます。
3. [スクリプトエディットダイアログ]を選びます。
4. スクリプトエディットダイアログが起動します。

再生ダイアログに HV-Script が存在する場合、スクリプトエディットダイアログは以下の情報を引き継ぎます。

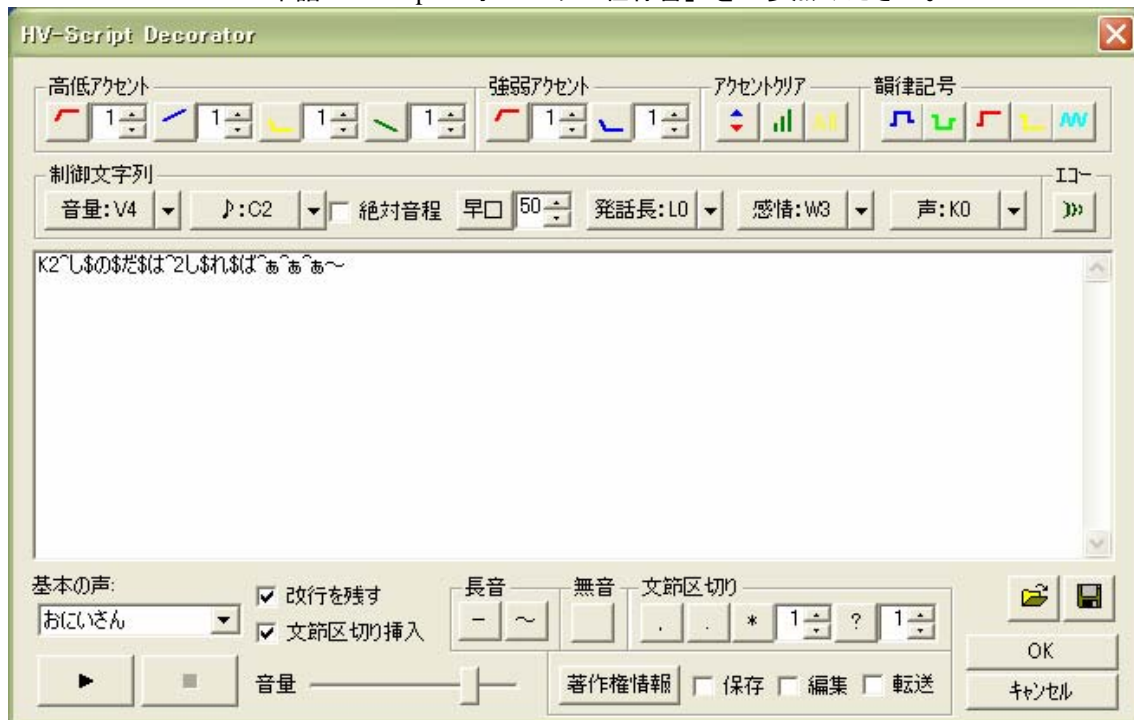
- ☐ HV-Script 本文（韻律記号を含む、ヘッダは含まない）
- ☐ 声質
- ☐ 再生音量

## 2. 各部の機能

スクリプトエディットダイアログでは、再生ダイアログとは異なり、HV-Script の韻律記号や制御文字列等も全て表示することによって HV-Script をより細かく作成、編集することが出来ます。

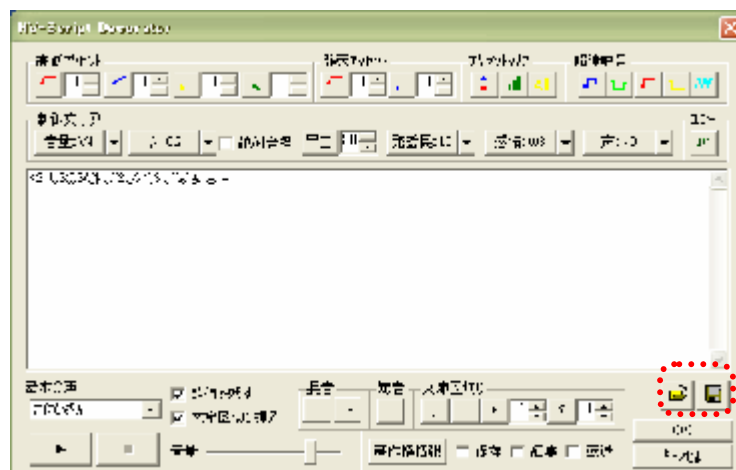
**NOTE!!**

HV-Script の韻律記号や制御文字列等の仕様につきましては  
「日本語 HV-Script フォーマット仕様書」をご参照ください。

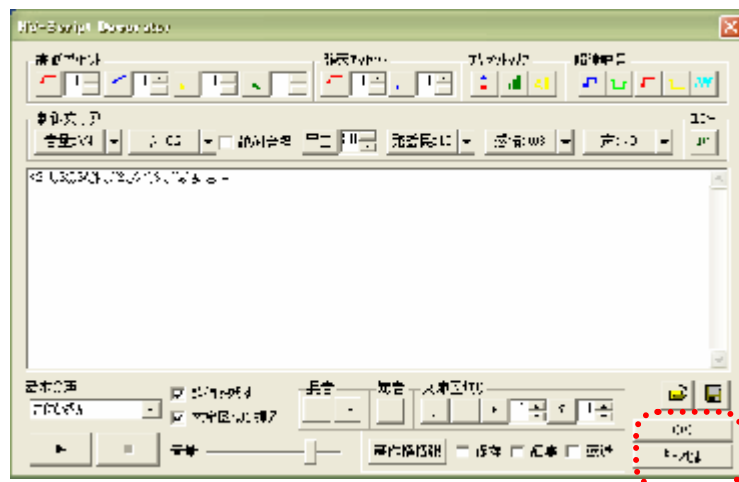


## 2.1. 開くボタン、保存ボタン

- ◆開くボタン：HV-Script(.hvs)を開くウィンドウが表示されます。  
◆保存ボタン：HV-Script(.hvs,.mmf,.mld)を保存するウィンドウが表示されます。  
※ファイルの種類にて保存形式を選んでください。(hvs は常に保存されます)

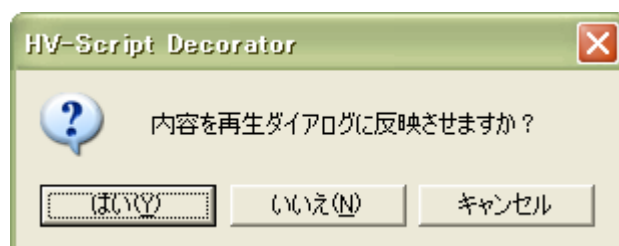


## 2.2. OK ボタン、キャンセルボタン



### 2.2.1. 「OK」 ボタン

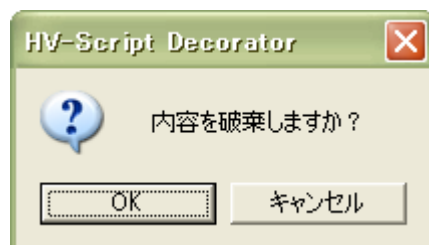
◆[OK]ボタンを押すと、下記のようなダイアログが表示されます。



- ◆「はい」を選択すると、スクリプトエディットダイアログを閉じ、再生画面に変更内容を反映させます。
- ◆「いいえ」を選択すると、スクリプトエディットダイアログを閉じ、再生画面に戻ります。(変更した内容は反映されません。)
- ◆「キャンセル」を押すと、スクリプトエディットダイアログに戻ります。

### 2.2.2. 「キャンセル」 ボタン

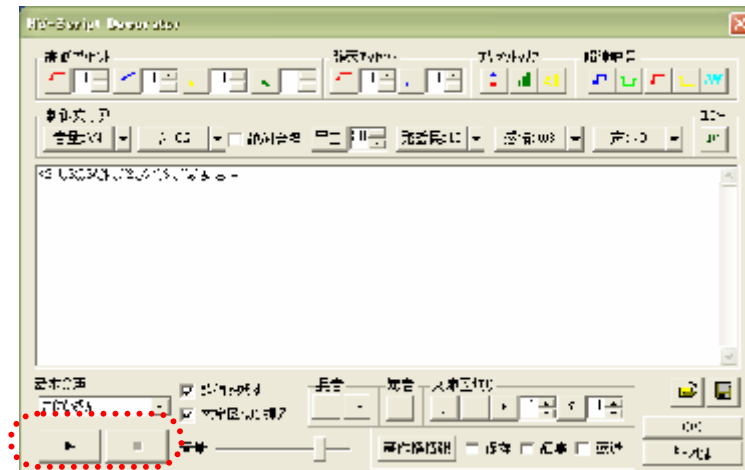
◆ダイアログ右上の「閉じるボタン」や、[キャンセル]ボタンを押すと、以下のよう  
なダイアログが表示されます。



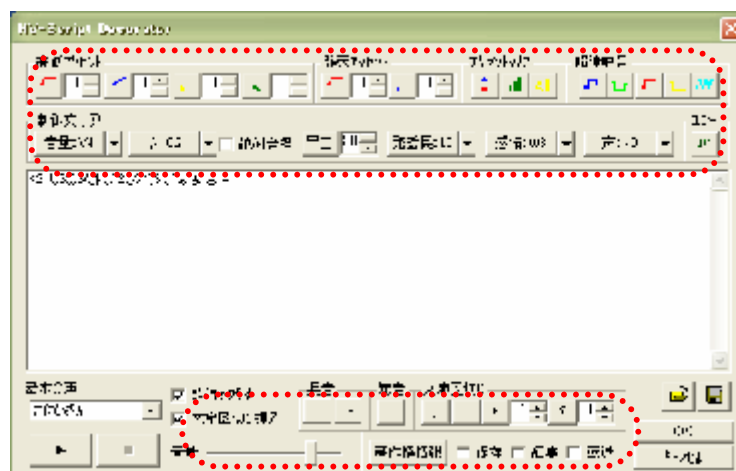
- ◆「OK」を押すと、スクリプトエディットダイアログを閉じ、再生画面に戻ります。  
(変更した内容は反映されません。)
- ◆「キャンセル」を押すと、スクリプトエディットダイアログに戻ります。

### 2.3. 再生 / 停止ボタン

◆再生ボタンを押すと、HV-Script の形を整えて再生します。



### 2.4 挿入系ボタン



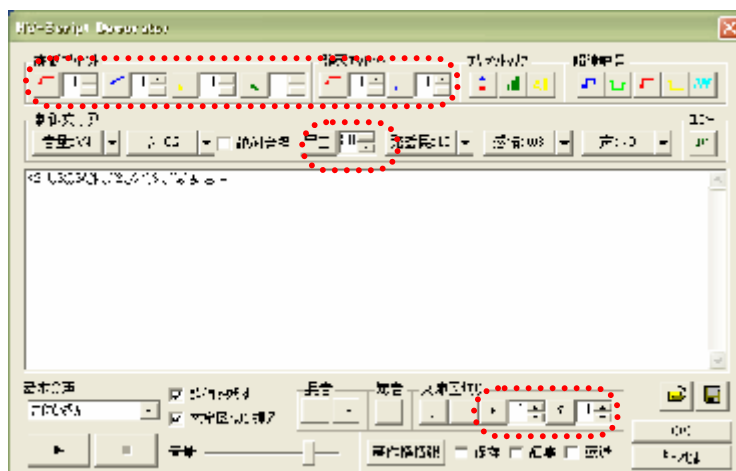
◆ボタンを押すと、テキスト内のカーソル位置に記号を挿入します。

**NOTE!!**

記号の意味は、「日本語 HV-Script フォーマット仕様書」をご参照ください。

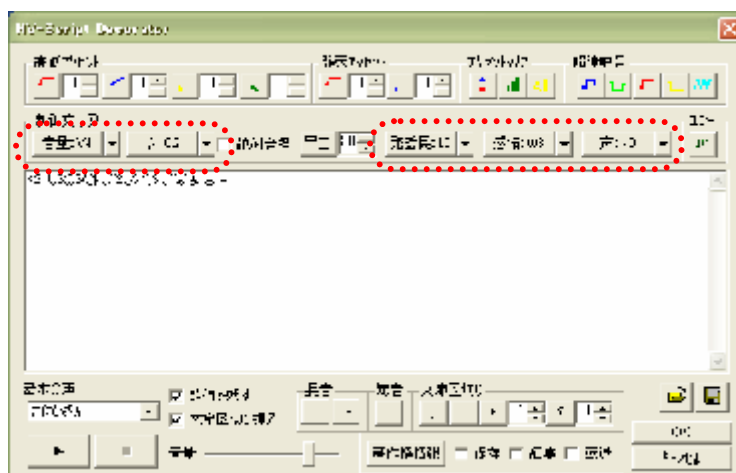
#### 2.4.1. 高低アクセント、強弱アクセント、「早口」、「\*」、「?」

◆右側の数値も一緒に挿入されます。数値が1の場合、「早口」のみ数値も挿入されます。



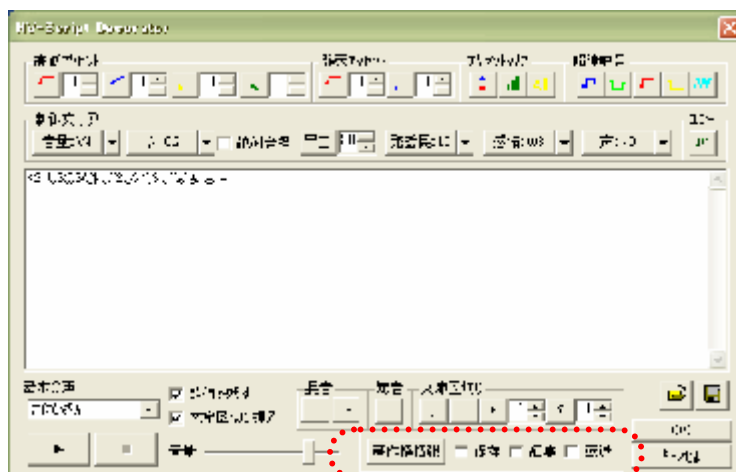
#### 2.4.2. 「音量」、「♪」、「発話長」、「感情」、「声」

◆右側の「▼」から値を選んだ後、ボタンを押してください。



#### 2.4.3. 「著作権情報」

◆右側のチェックボックスにチェックした後、ボタンを押してください。

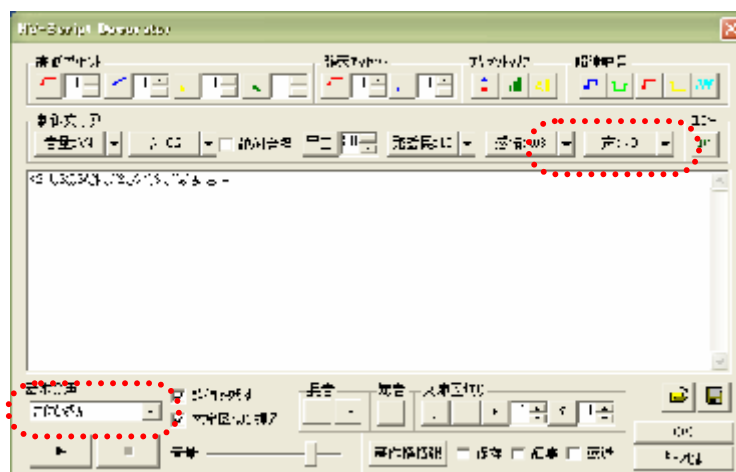


## 2.4.4 「絶対音程」、「改行を残す」、「文節区切り挿入」、「ループ再生」

- ◆絶対音程 : Check すると絶対音程、Check しない場合は相対音程の挿入となります。
- ◆改行を残す : Check すると、改行を反映した Hv-Script 列の TEXT になります。
- ◆文節区切り挿入 : Check すると、1 文節内で 100BYTE 連続した場合、自動的に文節区切り記号を挿入します。  
※HV-Script では、1 文節内では 100BYTE 連続までと言う決まりがあります。  
これを超える場合、発音が予期せぬものになります。
- ◆ループ再生 : Check するとループ再生します。

## 2.5. 声質変更

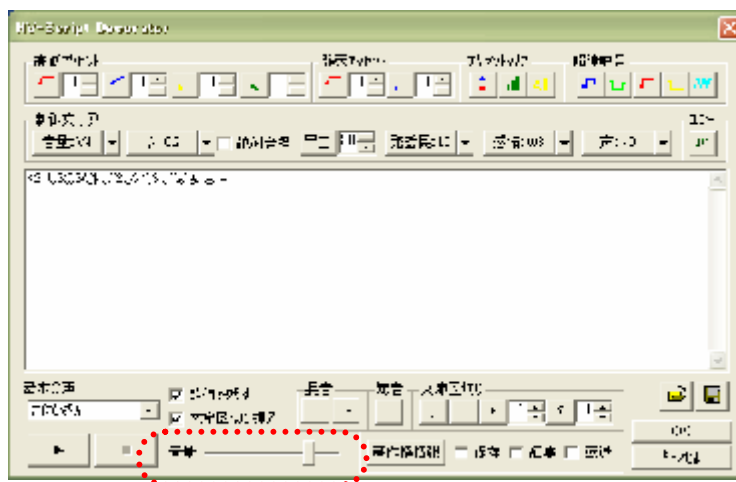
- ◆声を選べます。



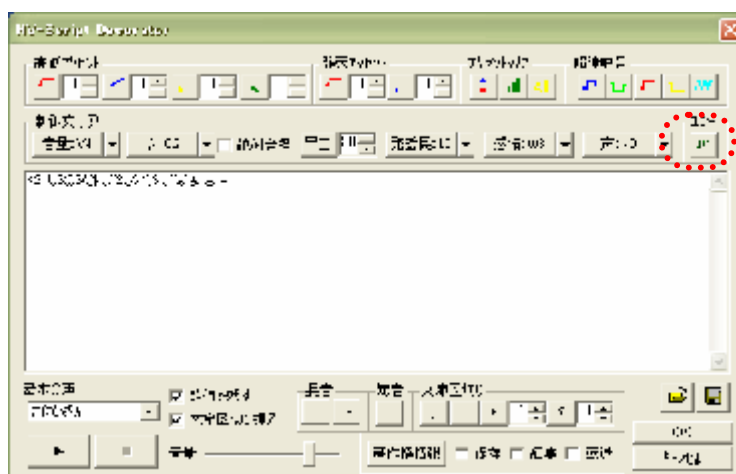
- ◆「基本の声」 : HV-Script の先頭に反映されます。
- ◆「声」 : 現カーソル位置に挿入されます。

## 2.6. 音量バー

◆再生音量を変更します。

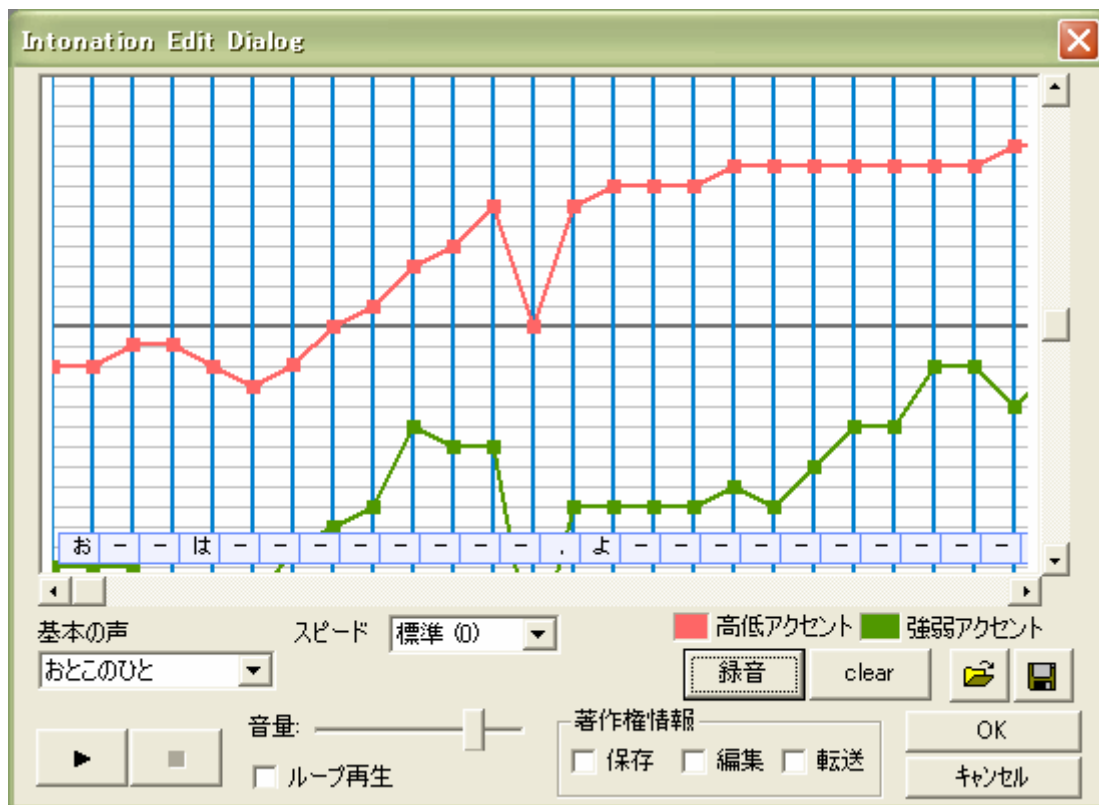


## 2.7 エコー



◆HV-Script 中のエコーをかけたい部分を選択して（選択反転表示）、エコーボタンを押してください。エコー処理された HV-Script が挿入されます。

## Chapter 5 -----イントネーションエディットダイアログ



### 1. 起動方法

HVD の[再生ダイアログ](#)上で右クリックして<編集する>から  
「イントネーションエディットダイアログ」を選択すると、本ダイアログが開きます。  
HV-Script のイントネーション、強弱を編集するためのダイアログです。  
HV-Script(\*.hvs)及び音声 (.wav) ファイルのドラッグ&ドロップにも対応しています。

## 2. 各部の機能

### 2.1 ピッチ変化量グラフ、音量変化量グラフ

**ピッチ変化量グラフ** : 赤色の折れ線がピッチの変化を示します。  
**音量変化量グラフ** : 緑色の折れ線が音量の変化を示します。

- ◆各ポイントを上下にドラッグすることで、イントネーション、強弱を変更することが出来ます。
- ◆CTRL を押しながらポイントをクリックすることで選択状態にすることができます。複数箇所を同時選択することも可能です。
- ◆ポイント選択状態で CTRL+上下矢印キーでデータを上下に動かすことが出来ます。
- ◆ポイント以外のグラフ上をダブルクリックすることにより、グラフ選択状態になります。

### 2.2 発話長スピード表示バー

**発話長スピード表示バー** : 青色の垂直バー。

- ◆左右にドラッグすることで、発音スピードを変更することが出来ます。20ms 単位です。以降のバーも同時に移動します。

### 2.3 文字表示フィールド

**文字表示フィールド** : 青四角で囲まれたテキストボックス。

- ◆ダブルクリックすると文字編集ダイアログが開き、発音する文字列を変更することが出来ます。
- ◆CTRL を押しながらフィールドをクリックすることで選択状態にすることができます。
- ◆フィールド選択状態で CTRL+左右矢印キーでフォーカスを左右に動かすことができます。CTRL+ENTER キーで文字編集ダイアログが開きます。

### 2.4 「スピード」調整

- ◆イントネーションエディットダイアログの起動時、hvs ファイル読み込み時のスピードが標準となり、相対的に変化します。-10~+10 の範囲でスピードを調整します。

## 2.5 右クリックメニュー

「ひらがなを追加」

概要	音韻記号を追加します。
マウスの位置	垂直バー以外の場所。
選択時の機能	マウスの位置の直後にある音韻記号のピッチ、音量、スピード、ひらがな文字列の各情報を取得し、マウスのあるエリアに挿入します。

「ひらがなを変更」

概要	音韻記号を変更します。
マウスの位置	文字表示フィールド上。
選択時の機能	表示されたひらがなを変更するためのダイアログを表示します。

「ひらがなを削除」

概要	音韻記号を削除する。
マウスの位置	文字表示フィールド上。
選択時の機能	選択された音韻記号を削除します。

## 2.6 「基本の声」 声質選択

## 2.7 Play（再生）ボタン

## 2.8 Stop（停止）ボタン

## 2.9 「音量」 調整スライドバー

## 2.10 「ループ再生」 チェックボックス

## 2.11 著作権情報

[スクリプトエディットダイアログ](#)の機能と同じです。

## 2.12 「録音」ボタン

- ◆ [音声ファイルコンバートダイアログ](#)を開きます。  
音声（wav）データの録音、読み込み、文字入力等を行うダイアログです。

## 2.13 「Clear」ボタン

- ◆編集中の Data をクリアします。

## 2.14 Open（開く）ボタン

- ◆既存の HV-Script（.hvs）や音声(.wav)データを読み込みます。

読み込むことが出来る音声（.wav）データの条件。

- チャンネル数 : **mono**
- サンプリング周波数 : **16kHz~44.1kHz**
- ビット数 : **16bit**

音声（.wav）データを読み込むと、[音声ファイルコンバートダイアログ](#)が開きます。  
イントネーションダイアログに HV-Script がある状態で読み込んだ場合はひらがなに変換して反映されます。

## 2.15 Save（保存）ボタン

## 2.16 「OK」ボタン

## 2.17 「キャンセル」ボタン

[スクリプトエディットダイアログ](#)の機能と同じです。

## Chapter 6 ----- 音声ファイルコンバート

### 1. 音声ファイルコンバートダイアログ



#### 1.1 起動方法

◆[イントネーションエディットダイアログ](#)にて、録音ボタンを押す、または音声（.wav）データを読み込む。

#### 1.2 各部の機能

##### 1.2.1 録音ステータス

- ◆Play（再生）ボタン : 録音、または読み込んだ音声（.wav）データを再生します。
- ◆Stop（停止）ボタン : 再生を停止します。
- ◆Rec（録音）ボタン : 音声（.wav）データを録音します。

録音される音声（.wav）データは、16bit－44.1kHz－mono です。  
録音レベルが小さい場合は、ノーマライズを自動的にかけます。

- ◆Status 表示 : 録音、再生時は経過時間を表示。  
録音または、読み込んだ音声(.wav)データがある場合は、そのファイル名を表示します。

##### 1.2.2 「喋ってる言葉は」 ひらがな文字列入力エリア

- ◆音声（.wav）データに対応する ひらがな文字列 を入力します。  
ひらがな、長音、無音（スペース）、文節区切り記号の入力を受け付けます。

### 1.2.3 Open（開く）ボタン

◆既存の音声(.wav)データを読み込みます。

読み込むことが出来る音声（.wav）データの条件。

- チャンネル数 : **mono**
- サンプリング周波数 : **16kHz~44.1kHz**
- ビット数 : **16bit**

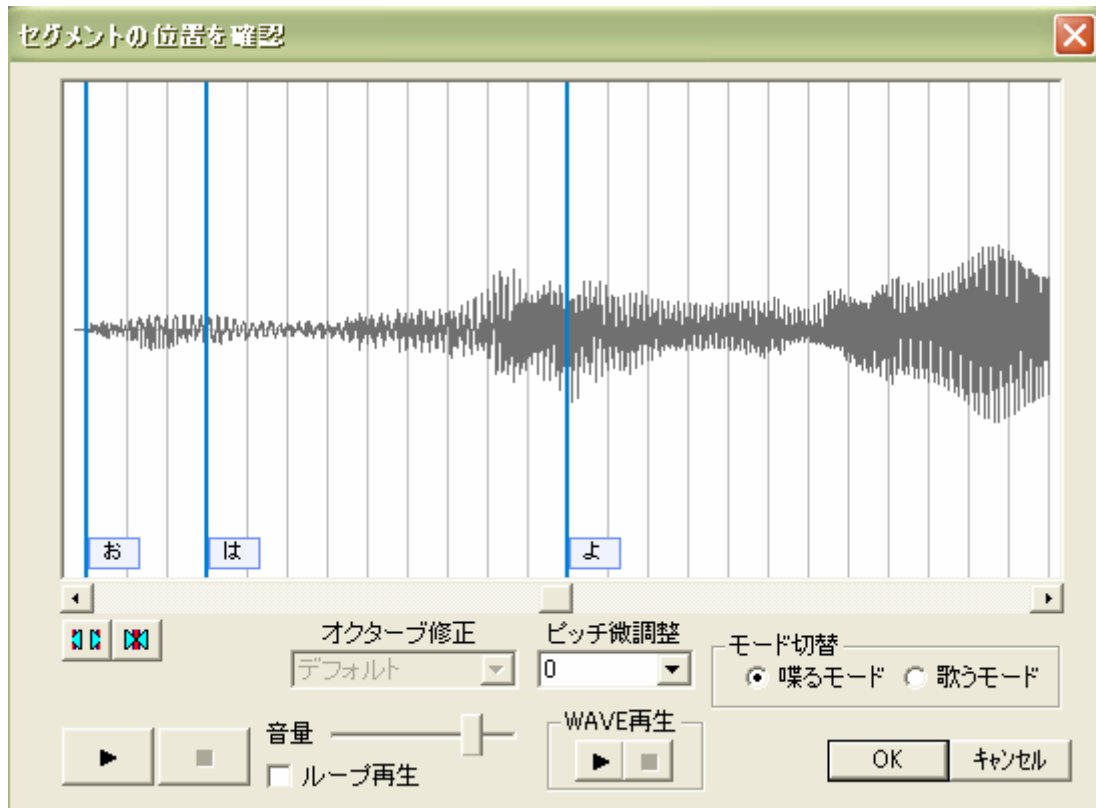
### 1.2.4 「OK」ボタン

◆入力されたひらがな文字列と音声（.wav）データを取り込み、  
[セグメント編集ダイアログ](#)を開きます。

### 1.2.5 「キャンセル」ボタン

◆入力されたひらがな文字列と音声（.wav）データを破棄し、  
コンバートダイアログを閉じます。

## 2. セグメント編集ダイアログ



音声波形と共に、文字毎のセグメント位置を表示します。

### 2.1 起動方法

- ◆ [音声ファイルコンバートダイアログ](#)にて、ひらがな文字列と音声（.wav）データを入力し OK ボタンを押す。

### 2.2 各部の機能

#### 2.2.1 セグメント位置表示バー

**セグメント位置表示バー** : 青色の垂直バー。

- ◆ 左右にドラッグすることで、セグメント位置を変更することが出来ます。  
20ms 単位です。以降のバーも同時に移動します。

## 2.2.2 文字表示フィールド

**文字表示フィールド** : 青四角で囲まれたテキストボックス。

- ◆CTRL を押しながら文字表示フィールドをクリックすることで、選択状態になります。複数同時選択も可能です。
- ◆文字表示フィールドの選択範囲は、再生時の部分再生範囲となります。

## 2.2.3 拡大、縮小ボタン

- ◆グラフの横軸を拡大、縮小します。

## 2.2.4 再生、停止ボタン、音量、ループ再生

- ◆HV-Script を再生します。

## 2.2.5 「オクターブ修正」

- ◆HV-Script のピッチを1オクターブ単位で上げ下げします。  
但し、最大オクターブとなるピッチ文字列が既存の場合は変更しません。  
また、「喋るモード」の時は機能しません。  
初回表示時は「デフォルト」を表示します。

## 2.2.6 「ピッチ微調整」

- ◆HV-Script のピッチを高低アクセント記号ひとつ分単位で上げ下げします。  
-10～+10 の範囲で調整可能です。  
初回表示時は 「0」 を表示します。

## 2.2.7 「モード切替」

- ◆HV-Script への変換時のモードを切り替えます。
  - ・喋るモード（初回表示） : 高低アクセント記号のみで表現。
  - ・歌うモード : 音程（note 記号）と高低アクセント記号とで表現。

## 2.2.8 「WAVE 再生」

- ◆読み込んでいる音声（.wav）データを再生します。

## 2.2.9 「OK」、「キャンセル」 ボタン

- ◆OK した場合は、編集を反映した HV-Script に変換し、[イントネーションエディットダイアログ](#)に戻ります。  
キャンセルした場合は、ダイアログを閉じ、[音声ファイルコンバートダイアログ](#)に戻ります。

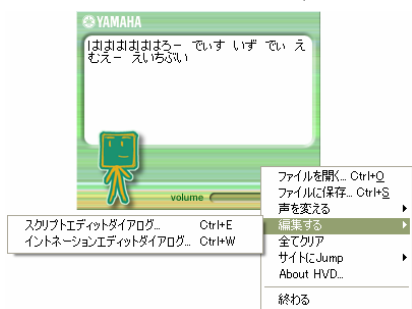
## Chapter 7 ----- 制作の流れとサンプル練習

## 1. 制作の流れ

## ◆再生ダイアログ

## ひらがな文字列入力

開けるファイル (.hvs, .wav)



## ◆スクリプトエディットダイアログ

韻律記号入力、各種スクリプト編集

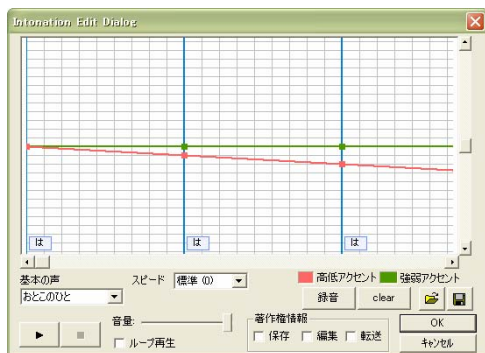
開けるファイル (.hvs)



## ◆イントネーションエディットダイアログ

## ピッチ、音量、スピード、文字編集

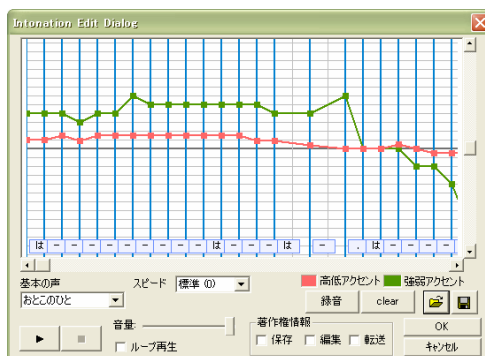
開けるファイル (.hvs, .wav)



## ◆音声ファイルコンバートダイアログ

音声 (.wav) データと入力文字列を合成

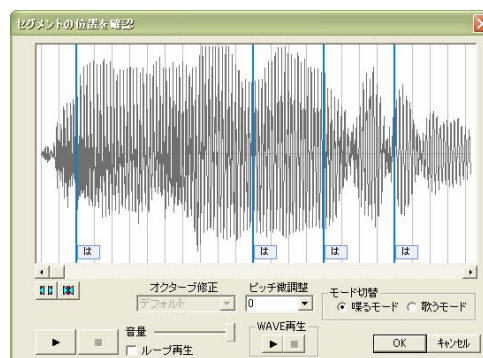
開けるファイル (.wav)



声質、著作権情報 編集

## ◆セグメント編集ダイアログ






文字列—波形、位置、ピッチ編集



※ファイルの Drag&Drop にも対応しています。

## 2. サンプル（ちゃうねんて）による練習

### ～ HV-Script 単独編集 ～

1. ◆再生ダイアログ にて、「ちゃうねんて」と入力します。
2. 右クリックー編集するー◆スクリプトエディットダイアログを開きます。  
高低アクセント記号を入れてみます。  
「ち」の前に  1  
「う」の前に  5  
「ね」の前に  2  
「ん」の前に  2  
「て」の前に  3  
  
入力結果 ⇒ K0^ちや^5 う\$2 ね\$2 ん^3 て
3. 再生してみましょう。  
基本の声を変えると、声質が変わります。
4. 保存ボタンを押し、「ファイルの種類」にてお好きなフォーマットを選んで保存。

### ～ TEXT と音声 wav の合成による、HV-Script 生成 ～

1. ◆再生ダイアログ にて、「ちゃうねんて」と入力します。
2. 右クリックー編集するー◆イントネーションエディットダイアログを開きます。
3. 録音ボタンを押してコンバートダイアログにて「ちゃうねんて」とマイク録音。  
または、ファイルを開くボタンーファイルの種類 (.wav) にて、sample の  
**ちゃうねんて.wav** を読み込んでください。Drag&Drop でも OK です。
4. 喋ってる言葉は？ の欄に「ちゃうねんて」と入力されていることを確認し、  
（直接入力しても OK です）OK ボタンを押してください。
5. ◆セグメント編集ダイアログにて、必要ならば、テキストと波形の位置関係、  
モード切替、オクターブ、ピッチ調整等を再生しながら確認調整します。  
HV-Script 再生と wav 再生の両方が可能です。完了後、OK ボタンを押します。
6. 合成された HV-Script と共に◆イントネーションエディットダイアログが開きます。  
必要ならば、基本の声やスピード、グラフのポイントを Drag で上下し、ピッチ音量  
の最終調整を行います。また、垂直線（青）を Drag で左右に動かし、  
文字ごとのスピード調整も可能です。文字ボックスをダブルクリックすれば、  
文字変更も出来ます。  
再生しながら確認調整し、完了したら保存ボタンーファイルの種類でお好きな  
フォーマットを選び保存してください。

### ◆ 上記にて制作された各種 FORMAT の DATA は、

- ・実端末へ送る （MAIL 添付、web ダウンロード、ケーブル等）
- ・MIDRADIO や ATS （無償 Download）

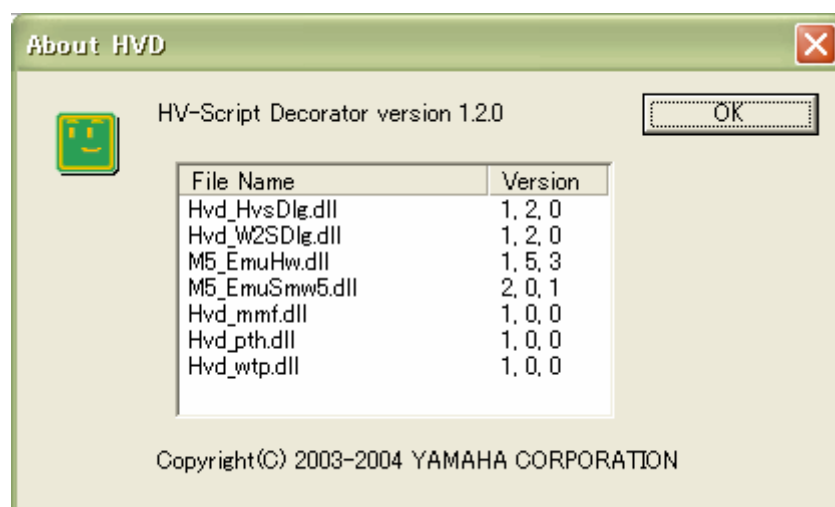
で再生、お楽しみいただくことが出来ます。  
作った HV-Script を友達に送って驚かせるのも良いでしょう！

## Chapter 8 ----- その他



### 1. 「AboutHVD」 ダイアログ

再生ダイアログ上で右クリックし、「About HVD」を選択すると本ダイアログが開きます。



## 2. 「サイトに JUMP」

再生ダイアログ上で右クリックし、「サイトに JUMP」を選択すると、サイトにジャンプできます。

是非、お楽しみください。



## Chapter 9 ----- エラーメッセージ

### エラーメッセージ

#### 入出力時に出るエラーメッセージ

画面アイコン	ボタン	エラー内容	発生箇所
ERROR	OK	HV-Script のフォーマットが不正です。	*.hvs ファイル読み込み時。HV-Script の Optimize が正常に行われなかった。
ERROR	OK	有効な文字がありません。	*.hvs ファイル読み込み時、有効な発生文字列が存在しない場合。
ERROR	OK	拡張子が.hvs ではありません。 またはファイルパスが長すぎます。	*.hvs ファイル以外を読み込もうとした場合。またはファイルパスが 260byte 以上。
ERROR	OK	ファイルの読み込みに失敗しました。	対応していないフォーマットの*.hvs または*.wav を読み込もうとした場合。
ERROR	OK	ファイルの保存に失敗しました。	*.hvs、*.mmf、*.mld の保存に失敗した場合。
ERROR	OK	HV-Script の長さが最大長を超えています。	*.hvs 読み込み/**.hvs、*.mmf、*.mld 保存時。HV-Script が最大 Byte 数を超えた場合。
ERROR	OK	HV の再生時間が最大値を超えています。	*.mmf、*.mld 保存時。HV の再生時間がそれぞれの最大時間を超えた場合。

#### ユーザー操作関連のエラーメッセージ

画面アイコン	ボタン	エラー内容	発生箇所
ERROR	OK	HV-Script のフォーマットが不正です。	再生時、または保存時。HV-Script の Optimize が正常に行われなかった。
ERROR	OK	一文節の長さが 100 バイトを超えています。	スクリプトエディットダイアログでの再生または保存時、「文節区切り挿入」にチェックが無いとき。
ERROR	OK	有効な文字がありません。	再生時、保存時、イントネーションエディットダイアログでグラフ編集時、ひらがなを入力するダイアログに不正な文字しか入力されなかったとき。HV-Script に有効な発生文字列が存在しない場合。
ERROR	OK	データの再生に失敗しました。	再生ボタン押下時。データが再生できなかった場合。
ERROR	OK	Wav ファイルの変換に失敗しました。	音声ファイルコンバートダイアログで OK ボタン押下時、入力した Wav ファイルが、コンバートできなかった場合。
ERROR	OK	HV-Script の作成に失敗しました。	セグメント編集ダイアログで再生/OK ボタン押下時、HV-Script に変換できなかった場合。
ERROR	OK	HV の再生時間が最大値を超えています。	イントネーションエディットダイアログでグラフ編集時、HV-Script の再生時間が最大値を超えた場合。
ERROR	OK	これ以上変更できません。	イントネーションエディットダイアログでスピード変更コンボボックス操作時、S 値がこれ以上変更できないとき。

## 警告メッセージ

### ユーザ操作関連の警告メッセージ

画面アイコン	ボタン	エラー内容	発生箇所
EXCLAMATION	OK	文字数が異なるため、再生が保証されません。	再生ダイアログでの再生時。読み込まれているHV-Script中の文字数とダイアログに入力されている文字数が異なる場合。
EXCLAMATION	OK	HV-Scriptに声質記号がないのでK値を挿入します。	スクリプトエディットダイアログで再生ボタン押下/保存/OKボタン押下時、HV-Scriptの先頭にKが無かった場合。

## 確認メッセージ

### ユーザ操作関連の確認メッセージ

画面アイコン	ボタン	エラー内容	発生箇所
QUESTION	OK/Cancel	内容を破棄しますか？	編集後、未セーブの状態でキャンセルボタンを押してダイアログを遷移する、またはアプリケーションを終了する場合。
QUESTION	YES/NO/Cancel	HV-Scriptが保存されていません。保存しますか？	編集後、未セーブの状態です別のファイルを開く場合。
QUESTION	YES/NO/Cancel	内容を再生ダイアログに反映させますか？	スクリプトエディットダイアログ、イントネーションエディットダイアログで編集後、未セーブの状態ですOKボタンを押してダイアログを遷移する場合。

## 保存時の確認メッセージ

画面アイコン	ボタン	エラー内容	発生箇所
QUESTION	YES/NO	同名のファイルが存在します。上書きしますか？	ファイル保存時、同名のファイルが存在する場合。